

問題8 電磁気学 (100点)

以下の問い合わせ（問1～問4）に答えよ。

問1 電磁場のポテンシャルに関する以下の設問(1), 設問(2)に答えよ。ただし \mathbf{r} は空間の位置ベクトルを表す。

- (1) 磁場（磁束密度） $\mathbf{B}(\mathbf{r})$ をベクトル・ポテンシャル $\mathbf{A}(\mathbf{r})$ で表せ。
- (2) 静電場 $\mathbf{E}(\mathbf{r})$ をスカラー・ポテンシャル $\phi(\mathbf{r})$ で表せ。

問2 図1のように、厚さが $2d$ で x 方向の一様な電流密度（ベクトル量 \mathbf{j} , 大きさ j ）をもつ電流層がある。電流層は無限に広い平面で、 xy 平面に平行である（図1は無限に広い平面の一部分を描いてある）。電流層が $-d \leq z \leq d$ の位置にあるように座標軸を設定したとき、電流層の電流が電流層内外に作る磁場（磁束密度）の向きを明示し、その大きさを z の関数として求めよ。ただし真空の透磁率を μ_0 とする。

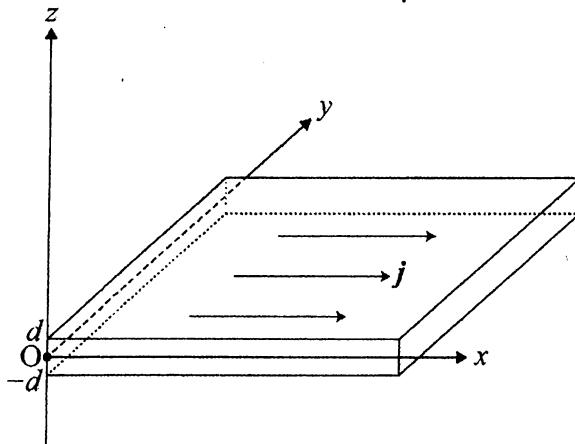


図1

問3 図2のように、辺の長さが $3a$, $4a$, $5a$ である三角形ABCの頂点に、 $+2q$, $-q$, $-q$ ($q > 0$) の電荷が置かれている。設問(1), 設問(2)に答えよ。ただし真空の誘電率を ϵ_0 とする。

- (1) 頂点Cに置かれた電荷に働く力（大きさおよび向き）を求めよ。
- (2) 辺ABの中点Mにおける静電ポテンシャルを求めよ。ただしポテンシャルの基準点を無限遠方にとり、無限遠方でのポテンシャルを0とする。

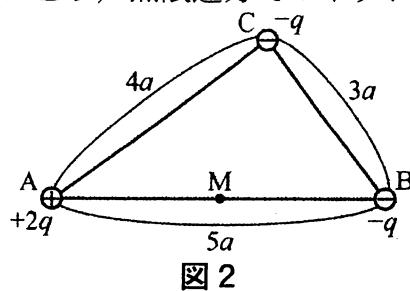


図2

（ 次ページに続く ）